

2024 年度事業報告書（2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで）

1 2024 年度事業実施の方針

特定非営利活動法人まなびサポート大府は、地域の学校・市民・企業・行政・各種団体等と協力して、子どもへの学習の機会と安心安全な交流の場（居場所）の提供など、子どもの生活を支援する事業を行い、地域の将来を担う子どもの健全な育成や地域並びに社会の発展に寄与することを目的として、下記の事業を計画実施する。

具体的には、本法人の定款第 5 条の事業として、子どもに対する教育支援事業、子育て支援事業、人材育成事業、広報・啓発情報発信事業を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

ア 子どもに対する教育支援事業

A. 学習支援（大府市学習支援受託事業・中学準備学習会・その他） ※総会資料 NO. 2

①大府市学習支援事業「まなポート」の運営

2024 年度も継続して事業受託の契約を大府市と行い、2024 年度は新に小学生学習支援事業（小学校 4 年生～6 年生）の事業運営を行った。

中学生に関しては大府市の要項通り 2023 年度と同様に実施した。

(ア) 事業内容

学習支援事業を大府市在住の小学校 4 年生以上の児童、中学生の生徒向けに実施した。大府市に学習支援事業利用申請書を提出し、利用承認された小学 4 年生以上の児童、中学生生徒が対象者である。

大府市学習支援事業の内容は、学校の授業の復習、宿題の習慣付け及び学び直しを行うための学習支援を実施した。（大府市学習支援事業実施要綱より）

大学生を中心とした学習ボランティア（高校生サポーター）が子どもたちの学習サポートを行った。2023 年度と同様、学習するだけでなく、「まなポート」は地域の居場所（サードプレイス）としての役割を担っている。

(イ) 実施日時

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

①小学生 第 1、第 3 土曜日 横根公民館、森岡公民館
第 2、第 4 土曜日 東山公民館、長草公民館

午前 10 時～11 時 30 分（90 分）

②中学生 毎週土曜日（公民館休館日及び公民館が使用できない日程を除く。）

午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分（3 時間）

(ウ) 実施場所

大府市内の 4 公民館（横根公民館、東山公民館、長草公民館、森岡公民館）の研修室など。

(エ) 従事者人数 ※小学生学習支援事業のため全体として 2024 年度から 5 人ほど増員

運営管理者：1 名（時安） 運営者：13 名（2025 年 3 月実績）

学習サポーター（ボランティア）：社会人、大学生、高校生

(カ) 受益対象者の範囲及び参加人数 ※2025 年 3 月末時点

①大府市内の小学 4 年生～6 年生 各会場で 10～15 名程度（定員 60 名）

小学生 49 人 横根 13 人、東山 9 人、長草 15 人、森岡 12 人 ※29 人が 2023 年度から継続参加

※複数の会場に参加する小学生が 6 人 → 参加延べ人数が多くなる

小学校内訳：大府 3、大東 6、神田 3、北山 5、東山 4、共和西 14、石ヶ瀬 1、共長 4、吉田 9

②大府市内の中学 1 年生～3 年生 各会場で 10～20 名程度（定員 80 名）

中学生 74 人 横根 17 人、東山 16 人、長草 12 人、森岡 29 人 ※25 人が 2023 年度から継続参加

中学校内訳：大府中 17、大府北 19、大府西 13、大府南 24、その他 1

(キ) 2024 年度学習支援事業委託予算 約 1150 万円（税込額。2023 年度 8,217,770 円）

その他

○まなポート通信の発行（年間 3 号程度発行）

※第 19 号：5 月 10 日発行。 第 20 号：9 月 28 日発行。 第 21 号：1 月 31 日発行。

○参加者及び保護者に参加状況確認アンケート実施

実施時期：上半期 2024 年 9 月 21 日～10 月 12 日

下半期 2025 年 3 月 1 日～ 3 月 22 日

②中学準備学習会

(ア) 事業内容

小学 6 年生を対象に、中学校での学習にスムーズ移行できるよう、新中学 1 年生（現小学校 6 年生）向けの学習体験を実施します。具体的には、公民館を活用して、「まなポート」運営者、大学生を中心とした学習支援ボランティアが子どもたちの学習をサポートした。

(イ) 実施日時

2025 年 2 月 15 日（土） 午後 2 時～3 時 30 分。

(ウ) 実施場所

「まなポート」を実施する公民館。 横根公民館、森岡公民館、東山公民館 ※長草公民館参加者無し

(エ) 従事者数

運営者 3 名（各会場で 1 名）

(オ) 受益対象者の範囲及び参加人数

参加者 8 人：横根公民館 4 人、東山公民館：1 人、森岡公民館：3 人

(カ) 収益額 0 円

(キ) 経費は「まなポート」委託事業費から支出。

実施の状況

参加者感想：「まなポート」参加者、参加者以外ともに熱心に学習に取り組んだ。

「まなポート」参加者は運営者、学習サポーターと顔見知りなので余裕が感じられた。

③小学 4 年生準備学習会

(ア) 事業内容

小学 3 年生を対象に、中学校での学習にスムーズ移行できるよう、新小学 4 年生（現小学校 3 年生）向けの学習体験を実施します。具体的には、公民館を活用して、「まなポート」運営者、大学生を中心とした学習支援ボランティアが子どもたちの学習をサポートした。

(イ) 実施日時

2025 年 2 月 15 日（土） 午前 10 時～11 時 30 分。 横根公民館、森岡公民館 ※参加者無し

2025 年 2 月 22 日（土） 午前 10 時～11 時 30 分。 東山公民館、長草公民館

(ウ) 実施場所

「まなポート」を実施する公民館。

(エ) 従事者の人数

運営責任者 2 人（各会場で 1 人）

(オ) 受益対象者の範囲及び参加人数

参加者 5 人：東山公民館：2 人、長草公民館 3 人

(カ) 収益額 0 円

(キ) 費用額 0 円 ※経費は「まなポート」委託事業費から支出。

実施の状況

参加者感想：全員が熱心に学習に取り組むことができていた。

B.各種講座 **※大府市地域支え合い活動推進団体支援補助金 500,000 円により一部事業運営**

家庭や学びに課題を抱えた小学校 4 年生～6 年生、中学生を対象に、今まで実施している「まなポート」の 4 つの公民館（横根、東山、長草、森岡）以外の 2 カ所（北山公民館、共長公民館）で学習支援を参加費無料で実施します。具体的には、算数を中心とした各参加者個人の抱える課題の解決に向けた学習サポートを行います。

公民館の会議室等を活用して、「まなポート」運営者、大学生を中心とした学習支援ボランティアが子どもたちの学習をサポートする。

①中学生学習支援（平日夜間） **※総会資料 NO. 3**

（ア）事業内容

自宅などで学習がスムーズに進まない中学生を対象に、学習に取り組めるよう、公民館を活用して、「まなポート」運営者、大学生を中心とした学習支援ボランティアが学習をサポートした。

（イ）実施日時

2025 年 2 月 3 日（月）～2 月 21 日（2/10 月、2/11 火を除く 13 日間） 午後 5 時 15 分～8 時 00 分。

（ウ）実施場所

北山公民館、共長公民館。

（エ）従事者の人数

運営者 延べ 35 人 ※13 日間合計

ボランティア 延べ 41 人 ※13 日間合計

（オ）受益対象者の範囲及び参加人数

実人数 27 人、延べ人数 113 人

北山公民館：実人数 16 人、延べ人数 68 人

共長公民館：実人数 11 人、延べ人数 45 人

（カ）収益額 0 円

（キ）費用額 運営者費用は「まなポート」の一環とした事業として「まなポート」委託事業費から支出。施設使用料、軽食費（貧困対策用）、教材費（問題集など）を補助金からの支出。
（補助金から約 9 万円支出）

②小学生学習支援と居場所づくり（平日午後 3/25～3/28、3/31 の 5 日間） **※総会資料 NO. 3**

（ア）事業内容

学童保育などに入所できない小学 3 年生以上を対象に、学習に取り組めるよう、公民館を活用して、「まなポート」運営者、大学生を中心とした学習支援ボランティアが学習をサポートした。

（イ）実施日時

2025 年 3 月 25 日（火）～3 月 28 日（金）、3 月 31 日（月）午後 1 時 00 分～4 時 30 分。

（ウ）実施場所

北山公民館、共長公民館。

（エ）従事者の人数

運営者 延べ 17 人 ※5 日間合計

ボランティア 延べ 11 人 ※5 日間合計

（オ）受益対象者の範囲及び参加人数

実人数 27 人、延べ人数 77 人

北山公民館：実人数 11 人、延べ人数 32 人

共長公民館：実人数 16 人、延べ人数 45 人

（カ）収益額 0 円

（キ）費用額 運営者費用は「まなポート」の一環とした事業として「まなポート」委託事業費から支出。施設使用料、軽食費（貧困対策用）、教材費（問題集など）を補助金からの支出。
（補助金から約 9 万円支出）

C. 自然体験活動 **※第 4 回理事会で事業中止承認**

※国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金助成活動確定(約 50 万円)

（ア）事業内容

①防災とアウトドアクッキング

防災を意識したアウトドアクッキングをねらいとし、あらゆる方法で火おこしを体験します。火おこしの大変さや火のありがたさを感じるとともに食に対する感謝の心を育む。

②アウトドアスポーツ

マウンテンバイクを使って海まで移動（往復）し、マリナーパークで指導者のもと、釣りを体験します。釣りの指導者により、釣りの基本について指導を受けるだけでなく、海の活動の安全についても学ぶ。

<事業中止・廃止の理由>

- ・大府市学習支援事業「まなポート」の参加者が多く、運営に対応する時間が必要である。
- ・大府市地域福祉課からの補助金を利用して行う 2 月、3 月の学習支援事業への実施準備に時間が必要である。
- ・2 月 15 日及び 22 日開催の準備学習会（小学 3 年生、小学 6 年生対象）への準備が必要である。
- ・12 月～3 月に感染症がまん延しており、感染のリスクが高い。
- ・事業を企画運営する時安の事業準備が、他の業務と調整を図ったが時間を取ることが難しい。
- ・活動するサポート大学生等の日程が調整できない

イ 子育て支援事業

①子育て相談会

(ア) 事業内容

小学 6 年生及び小学 3 年生の保護者向けに、進学、進級へ向けての子育て相談会を実施。

(イ) 実施日

2025 年 2 月 15 日（土）。 午後 2 時～3 時 30 分。 ※中学準備学習会と同時開催

2025 年 2 月 22 日（土）。 午前 10 時～11 時 30 分。 ※小学準備学習会と同時開催

(ウ) 実施場所

大府市内の 3 公民館（横根公民館、長草公民館、森岡公民館）

(エ) 従事者の人数

運営者 3 人（若山：長草）、時安和行（横根）、時安利栄（森岡 NPO アドバイザー）

(オ) 受益対象者の範囲及び参加人数

参加者 4 人：横根公民館 1 人、長草公民館：1 人、森岡公民館：2 人

(カ) 収益額

0 円

(キ) 費用額

0 円 ※含む「まなポート」体験。「まなポート」事業費で支出

実施の状況

参加者感想：2025 年度の「まなポート」への参加について、参加回数等について確認があった。

新年度からのまなびのイメージがついて安心した。少人数で良かった。

中学校の部活動の状況がわかった。

ウ 人材育成事業

①学習支援運営者及び学習支援ボランティア研修 ※「まなポート」事業内で研修を実施予定。

(ア) 事業内容

学習支援ボランティアを募集するとともに、既存の学習支援ボランティアの育成を目的として育成研修を実施する。具体的には、専門的な知識や経験を有する講師を招聘し、体験活動などを含む研修を行う。

(イ) 実施状況及び研修実績

①2024 年 8 月 5 日（月）13:00～15:30

愛知県・名古屋市ヤングケアラー支援関係者研修会に職員参加

②2025 年 3 月 18 日（火）13:00～15:00 オンライン研修

こども家庭庁主催「こども性暴力防止セミナー」

(ウ) 実施予定場所

① 鯉城ホール（名古屋市中区）

② オンライン

(エ) 従事者の予定人数

① 1 名

② 3 名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

① 1 名

② 3 名

(カ) 収益見込額

0 円

(キ) 費用額

0 円

「まなポート」の一環とした事業として行う。
経費は「まなポート」委託事業費から支出。

エ 広報・啓発情報発信事業

- ①子ども支援フォーラム 事業名称：「こども・若者まなびサポートフォーラム」 **※総会資料 NO. 4**
※大府市地域支え合い活動推進団体支援補助金 500,000 円により一部事業運営

(ア) 事業内容

地域に活動を周知し、知見を広め深めることによって、応援者・支援者を増やしていくことを目的に大府市内の市民や活動団体等を一堂に会するフォーラムを開催した。

(イ) 実施予定日

2025 年 3 月 9 日（日） 14:00～17:30

(ウ) 実施予定場所

おおぶ文化交流の杜アロブ 2 階会議室

(エ) 従事者の人数

3 名

(オ) 受益対象者の範囲及び参加者人数

シンポジスト・コーディネーター 5 人

参加者 46 人 （大府市議会議員 3 人、学校教員、社会福祉法人職員、NPO 等団体など）

(カ) 収益額

0 円

(キ) 費用額

運営者費用は「まなポート」の一環とした事業として「まなポート」委託事業費から支出。
施設使用料、講師謝金、お茶、お菓子類を補助金からの支出。
(補助金から約 32 万円支出)

(2) その他の事業

本年度は実施していない。

2025 年度事業計画書（2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで）

1 2025 年度事業実施の方針

特定非営利活動法人まなびサポート大府は、地域の学校・市民・企業・行政・各種団体等と協力して、子どもへの学習の機会と安心安全な交流の場（居場所）の提供など、子どもの生活を支援する事業を行い、地域の将来を担う子どもの健全な育成や地域並びに社会の発展に寄与することを目的として、下記の事業を計画実施する。

具体的には、本法人の定款第 5 条の事業として、子どもに対する教育支援事業、子育て支援事業、人材育成事業、広報・啓発情報発信事業を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

ア 子どもに対する教育支援事業

A. 学習支援（大府市からの受託事業、中学生及び小学 4 年生の平日や長期休暇時の学習会、その他）

①大府市学習支援事業「まなポート」の運営

2025 年度も継続して事業受託の契約を大府市と行い、小学生学習支援事業（小学校 4 年生～6 年生）、中学生学習支援事業（中学校 1 年生～3 年生）の事業を運営する。

(ア) 事業内容

学習支援事業を大府市在住の小学校 4 年生以上の児童、中学生の生徒向けに実施する。大府市に学習支援事業利用申請書を提出し、利用承認された小学 4 年生以上の児童、中学生生徒が参加する。

大府市学習支援事業の内容は、学校の授業の復習、宿題の習慣付け及び学び直しを行うための学習支援を実施する。（大府市学習支援事業実施要綱より）

大学生を中心とした学習ボランティア、高校生サポーターが子どもたちの学習をサポートする。学習するだけでなく、「まなポート」は地域の居場所（サードプレイス）としての役割を担っている。

(イ) 実施予定日時

2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで

①小学生 第 1、第 3 土曜日 横根公民館、森岡公民館 ※各館 22 回実施

第 2、第 4 土曜日 東山公民館、長草公民館 ※各館 22 回実施

午前 10 時～11 時 30 分（90 分）

②中学生 毎週土曜日（公民館休館日及び公民館が使用できない日程を除く） 各館 45 回程度実施。

午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分（3 時間）

(ウ) 実施予定場所

大府市内の 4 公民館（横根公民館、東山公民館、長草公民館、森岡公民館）の研修室など。

(エ) 従事者の予定人数 ※全体として 2024 年度と同様

運営管理者（時安） 1 名 運営者 10 名程度

学習サポーター（ボランティア） 社会人、大学生など、高校生サポーター

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数 ※2025 年度の参加者数は 2025 年 5 月 19 日現在

①大府市内の小学 4 年生～6 年生 41 名 各会場で 10～15 名程度（定員 60 名） 延べ 54 人

②大府市内の中学 1 年生～3 年生 81 名 各会場で 10～25 名程度（定員 80 名） 延べ 82 人

(カ) 中学生及び小学 4 年生学習見学会

2024 年度まで別事業として実施していた学習準備会を、「まなポート」の見学会として実施していく。参加対象学年になっていない子どもを対象に、次年度に「まなポート」参加を考える方の見学会。

※参加の対象となっている学年については 4 月以降常に見学は可能。（見学は 1 回のみ）

時期・2026 年 2 月～3 月。「まなポート」開催時期に随時実施。（見学は 1 回のみ）

(キ) 2025 年度学習支援事業予算

約 1,200 万円（税込額。2024 年度約 1,150 万円）

その他

○まなポート通信の発行

第 22 号（5 月発行）、第 23 号（9 月発行）、第 24 号（1 月発行）で進める。

○参加者及び保護者に参加状況確認アンケート実施

実施時期：上半期 2025 年 9 月下旬～10 月上旬

下半期 2026 年 2 月下旬～3 月上旬

B.各種講座 **※「まなポート」以外の補助金等の外部資金の獲得状況により事業規模を検討する。**

家庭や学びに課題を抱えた小学校 4 年生～6 年生、中学生を対象に、「まなポート」を実施している 4 つの公民館（横根、東山、長草、森岡）も対象に加えて、積極的に「まなポート」以外での展開を考えながら、市内 2 カ所程度の公民館で学習支援を参加費無料で実施する。具体的には、算数を中心とした各参加者個人の抱える課題の解決に向けた学習サポートを行います。公民館の会議室等を活用して、「まなポート」運営者、大学生を中心とした学習支援ボランティアがこどもたちの学習をサポートする。

①中学生学習支援（平日夜間）

（ア）事業内容

自宅などで学習がスムーズに進まない中学生を対象に、学習に取り組めるよう、公民館を活用して、「まなポート」運営者、大学生を中心とした学習支援ボランティアが学習をサポートします。

（イ）実施日時

2026 年 2 月に 10 日間程度。 午後 5 時 15 分～8 時 00 分。

（ウ）実施予定場所

大府市内の 2 カ所程度の公民館。

（エ）従事者の数

運営者 8 人程度。延べ約 40 人 ※2024 年度実績 延べ 35 人
ボランティア 5 人程度。延べ約 40 人 ※2024 年度実績 延べ 41 人

（オ）受益対象者の範囲及び予定人数

実人数 30 人、延べ人数 120 人 1 回の参加人数 6 人。 ※2024 年度実績 延べ 113 人

（カ）収益見込額 0 円

（キ）費用見込額 運営者費用は「まなポート」の一環とした事業として「まなポート」委託事業費から支出。施設使用料、教材費などは補助金からの支出。

②小学生学習支援と居場所づくり（3 月春休みの平日午後 5 日間程度）

（ア）事業内容

学童保育などに入所できない小学 3 年生以上を対象に、学習に取り組めるよう、公民館を活用して、「まなポート」運営者、大学生を中心とした学習支援ボランティアが学習をサポートします。

（イ）実施日時

2026 年 3 月 25 日（水）～3 月 27 日（金）、3 月 30 日（月）～3 月 31 日（火）
午後 1 時 00 分～4 時 30 分。

（ウ）実施予定場所

大府市内の 2 カ所程度の公民館。

（エ）従事者の数

運営者 8 人程度。延べ約 40 人 ※2024 年度実績 延べ 17 人
ボランティア 5 人程度。延べ約 40 人 ※2024 年度実績 延べ 11 人

（オ）受益対象者の範囲及び予定人数

参加者見込み 1 回の開催で 5 人程度。2 公民館、5 日間で延べ 50 人程度。 ※2024 年度実績延べ 77 人

（カ）収益見込額 0 円

（キ）費用見込額 運営者費用は「まなポート」の一環とした事業として「まなポート」委託事業費から支出。施設使用料、教材費などは補助金からの支出。

C. 自然体験活動 **※国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金助成活動確定。 助成予定額約 60 万円**

（ア）事業内容

①防災とアウトドアクッキング

防災を意識したアウトドアクッキングをねらいとし、あらゆる方法で火おこしを体験します。火おこしの大変さや火のありがたさを感じるとともに食に対しての感謝の心を育みます。

②アウトドアスポーツ

マウンテンバイクを使って海まで移動（往復）し、マリパークで指導者のもと、釣りを体験します。釣りの指導者により、釣りの基本について指導を受けるだけでなく、海の活動の安全についても学びます。

(イ) 実施予定日

- ①8月～9月
- ②11月～12月

(ウ) 実施予定場所

- ①大府市みどり公園
- ②あいち健康の森～佐布里池～新舞子マリパーク

(エ) 従事者の予定人数

- ①、②運営責任者（外部指導者含む） 6名
- ①、②運営スタッフ及びボランティア 8名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

大府市内の中学生 30名

(カ) 収益見込額 180,000 円 (3000 円×30 人×2 回)

(キ) 費用見込額 580,000 円

(内訳)

指導者謝金	250,000 円	
その他経費	480,000 円	(食費・各種レンタル費用・消耗品等)
保険料	20,000 円	
会場使用料	10,000 円	

イ 子育て支援事業

「エ 広報・啓発情報発信事業 ①こども支援フォーラム」の中で実施していく予定。

ウ 人材育成事業

①学習支援運営者及び学習支援ボランティア研修 ※「まなポート」事業内で研修を実施予定。

(ア) 事業内容

学習支援に携わる運営者及び学習支援ボランティアの育成とブラッシュアップを目的とした研修の機会を設定する。具体的には、以下のとおり。

- ①専門的な知識や経験を有する講師を招聘し、体験活動などを含む研修を行う。
- ②国や県で実施する講習会に参加できる機会を創出する。

(イ) 実施予定日

2025 年度中に随時実施を検討する。

(ウ) 実施予定場所

- ①大府市内の公民館
- ②愛知県内の会場及び遠方ではオンライン参加

(エ) 従事者の予定人数

運営スタッフ 2 名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

「まなポート」運営者及び学習支援ボランティア 延べ 10～20 名程度

(カ) 収益見込額 0 円

(キ) 費用 「まなポート」の一環とした事業として行う。経費は「まなポート」委託事業費から支出。

エ 広報・啓発情報発信事業 ※補助金等の外部資金の獲得状況により事業規模を検討する。

①こども・若者まなびサポートフォーラム

(ア) 事業内容

地域に活動を周知し、知見を広め深めることによって、応援者・支援者を増やしていくことを目的に大府市内のこども、若者、市民、活動団体等を一堂に会するフォーラムをおこなう。

(イ) 実施予定日

- ①こども、若者対象事業 こども・若者フォーラム 2025年8月～3月。この期間で1回の開催予定。
- ②こども・若者まなびサポートフォーラム 2026年12月～3月。この期間で1回の開催予定。
詳細は未定

(ウ) 実施予定場所

大府市内の施設（市役所多目的ホール、おおぶ文化交流の杜アローブ、公民館等）

(エ) 従事者の予定人数

5名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

市民、特にこどもの健全育成について関心のある方。予定人数：会場の都合により決定する。

(カ) 収益見込額		0円
(キ) 費用見込額		300,000円
(内訳)	講師謝金	200,000円
	給料手当	20,000円
	施設使用料他	20,000円
	チラシ印刷費	50,000円

②こども・若者 サポートフリーペーパー 作成検討準備

※補助金等の外部資金の獲得状況により事業規模を検討する。

(ア) 事業内容

NPO 法人まなびサポート大府の広報と、こども、若者、保護者が、困ったときに相談できる機関、NPO 等の団体の紹介を兼ねたフリーペーパーを、2024 年度実施したこども・若者まなびサポートフォーラムの参加団体などで検討していく。

(イ) 完成予定日は未定

(ウ) フリーペーパーは大府市内のこども、子育て世代が集まる場所に広く配布する。

(エ) 従事者の予定人数

2名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

市民、特にこどもの健全育成について関心のある方。予定数：2000～3000部

(カ) 収益見込額		0円
(キ) 費用見込額		220,000円
(内訳)	給料手当	20,000円
	チラシ印刷費	200,000円

(2) その他の事業

本年度は実施をしない予定。